

ならのがんに関する患者意識調査 調査票

■ 以下の質問は、がん患者さんご本人についてご記入ください。

医療機関で受けた診断や治療について

問1 がんと最初に診断されたのは、いつ頃ですか。

昭和 ・ 平成 _____ 年 _____ 月頃

問2 最初にごんと診断された部位はどこですか。【○はひとつだけ】

- | | | |
|-------|-----------|-------------------|
| 1. 肺 | 5. すい臓 | 9. 乳房 |
| 2. 食道 | 6. 大腸 | 10. 子宮 |
| 3. 胃 | 7. 血液・リンパ | 11. 卵巣 |
| 4. 肝臓 | 8. 前立腺 | 12. その他 (_____) |

問3 現在がんの治療（または経過観察）のためにかかっている病院はどこですか。【○はひとつだけ】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 奈良県立医科大学附属病院 | 6. 国保中央病院 |
| 2. 奈良県総合医療センター | 7. 済生会中和病院 |
| 3. 天理よろづ相談所病院 | 8. 大和高田市立病院 |
| 4. 近畿大学医学部奈良病院 | 9. 南奈良総合医療センター |
| 5. 市立奈良病院 | 10. その他 (_____) |

問3-1 問3で1.~9.の病院にかかっている方で、地域の病院や診療所のかかりつけ医（注参照）をお持ちですか。【○はひとつだけ】

（注）かかりつけ医：地域の病院や診療所の医師。身近な地域で日常的な医療を受けたり、あるいは健康の相談等ができる医師のこと。

1. 持っている（現在、かかりつけ医での通院なしも含む）
2. 持っていない

問4 現在のがんの治療（緩和ケアも含む）状況を教えてください。【○はひとつだけ】

1. 治療の開始前
2. 治療を継続中
3. 治療が終わり経過観察や定期検査中
4. 治療後、5年程度を経て、がんの再発が見られず、特に治療はしていない状態
5. その他 (_____)

問5 がんが診断されてからこれまで受けたがん治療を教えてください。【○はいくつでも】

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 手術 | 5. 放射線治療 |
| 2. 内視鏡治療 | 6. 治療をしていない |
| 3. 化学療法（抗がん剤/分子標的薬） | 7. その他 (_____) |
| 4. ホルモン療法 | 8. わからない |

裏面（次ページ）にも記入してください

問6 現在かかっている病院を選んだ理由は何ですか。【〇は3つまで】

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 医師による紹介 | 11. 技術のすぐれた医師がいる |
| 2. 家族・友人・知人からのすすめ | 12. 専門性が高い医療を提供している |
| 3. 薬局や他の医療関係者からの紹介 | 13. 様々な症状に対応できる医療を提供している |
| 4. 自宅や職場・学校に近い | 14. 受けたい検査や治療をおこなっている |
| 5. 交通機関の便がよい | 15. 生存率、合併症発生率などの治療成績が良い |
| 6. 以前に来たことがある | 16. 入院にかかる経済的負担が少ない |
| 7. 以前に受診した医療機関に満足できなかった | 17. 連携している医療機関・福祉施設が充実 |
| 8. 大きな病院で安心そう | 18. その他（_____） |
| 9. 病室などがきれいな病院だから | 19. 特に理由はない |
| 10. 医師や看護師が親切 | |

問7 現在かかっている病院を選ぶにあたり、どこから情報を入手しましたか。【〇はいくつでも】

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 医療機関の相談窓口 | 8. 新聞・雑誌・本の記事やテレビ・ラジオの番組 |
| 2. 病院が発信するインターネットの情報 | 9. 医師（かかりつけ医）からの情報 |
| 3. 病院の看板やパンフレットなどの広告 | 10. 知人や家族からの情報 |
| 4. 行政機関の相談窓口 | 11. その他（_____） |
| 5. 行政機関が発信するインターネットの情報 | 12. 特に情報は入手していない |
| 6. 行政機関が発行する広報誌やパンフレット | |
| 7. 病院・行政機関以外が発信するインターネットの情報 | |

問8 現在、かかっている病院についての感想をお聞かせください。【それぞれ〇はひとつだけ】

内 容	非常に満足している	やや満足している	ふつう	やや不満である	非常に不満である	その他
医師による診療・治療内容に満足していますか。	5	4	3	2	1	0
医師との対話に満足していますか。	5	4	3	2	1	0
医師以外の病院のスタッフの対応に満足していますか。	5	4	3	2	1	0
全体として病院に満足していますか。	5	4	3	2	1	0

問9 問8のいずれかの項目で「やや不満である」「非常に不満である」と回答された方にお伺いします。不満な点は具体的にどのような点ですか。また、それに対して、どのような対応を望みますか。ご自由にご記入ください。

不満な点は、具体的にどのような点ですか。	
不満な点について、どのような対応を望みますか。	

次のページにも記入してください

問 10 がんの診断から治療開始までの状況を総合的にふりかえって、ご自身が納得いく治療を選択することができましたか。【○はひとつだけ】

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. ややそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない |

問 11 診断や治療方針について、現在かかっている病院の医師から受けた説明はよくわかりましたか。【○はひとつだけ】

1. よくわかった
2. だいたいわかった
3. あまりわからなかった
4. まったくわからなかった
5. 説明を受けていない →【問 13 へおすすみください】

問 12 問 11 で 1, 2, 3, 4 と回答された方にお伺いします。

医師から受けた診断や治療方針の説明に対して、あなたの疑問や意見を医師に十分に伝えられましたか。【○はひとつだけ】

1. 十分に伝えられた
2. 質問しにくい雰囲気だったので、十分に伝えられなかった
3. 的外れな疑問や意見のような気がして、十分には伝えられなかった
4. その他の理由で、十分には伝えられなかった
5. 疑問や意見は特になかった

※問 13、問 14→男性も女性もお答えください。

問 13 最初のがん治療が開始される前に、その治療による不妊への影響について、医師から説明を受けましたか。【○はひとつだけ】

- | | | |
|------------------------|---|------------------|
| 1. 不妊への影響がある、という説明を受けた | → | 【問 14 へおすすみください】 |
| 2. 不妊への影響がない、という説明を受けた | } | → |
| 3. 説明はなかった | | |
| 4. わからない | → | 【問 15 へおすすみください】 |

問 14 がん治療により不妊になる可能性があることについて、それを予防する、あるいは妊娠する能力を温存するための具体的方法を医師から説明されましたか。【○はひとつだけ】

1. 予防・温存の具体的方法を説明された
2. 予防・温存の具体的方法はないと説明された
3. 予防・温存の具体的方法について説明を受けなかった
4. わからない

問 15 あなたが治療を受けている病院では、診断・治療に関わる医師、看護師、他の医療スタッフはあなたから見て十分に連携していると思いますか。【○はひとつだけ】

1. よく連携している
2. ある程度連携している
3. あまり連携していない
4. まったく連携していない
5. どちらともいえない
6. わからない

裏面（次ページ）にも記入してください

問 16 「がん治療」を決めるまでの間、医師、看護師、他のスタッフは、治療について、あなたが欲しいと思った情報を提供しましたか。（「がん治療」には治療しないという方針も含まれます。）
【○はひとつだけ】

1. 十分提供してくれた
2. ある程度得られた
3. あまり得られなかった
4. 全く得られなかった
5. どちらともいえない
6. 覚えていない／わからない

問 17 がん治療が始まる前にほかの医師の意見を聞く「セカンドオピニオン」を受けられることについて担当医から説明はありましたか。【○はひとつだけ】

1. 説明があった
2. 説明はなかったが、自分や家族からセカンドオピニオンについて質問した。
3. 説明はなく、自分や家族からもセカンドオピニオンについて質問しなかった。
4. わからない/覚えていない

問 18 セカンドオピニオンを受けたことがありますか。【○はひとつだけ】

1. 受けたことがある → 【問 19 へおすすみください】
2. 受ける予定がある → 【問 20 へおすすみください】
3. 受けたことがない

問 19 問 18 で「1. 受けたことがある」と回答された方にお伺いします。
セカンドオピニオンを受けて良かったと思いますか。【○はひとつだけ】

1. 良かった
2. 良くなかった
3. どちらともいえない

問 20 現在の心身の状態についてお聞かせください。【それぞれ○はひとつだけ】

内 容		そう 思う	ややそう 思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
からだの苦痛	痛みがある	5	4	3	2	1
	痛み以外の症状がある	5	4	3	2	1
気持ちがつらい		5	4	3	2	1
経済的なことや就労のことなど、生活上の心配がある		5	4	3	2	1

問 21 「がん医療における緩和ケア（以下「緩和ケア）」とは、がんに伴うからだの苦痛と気持ちのつらさを和らげるとともに、がんになったことによる様々な不安に対し、それを解消することですが、あなたは、がん医療における「緩和ケア」について知っていますか。【○はひとつだけ】

1. よく知っている
2. 言葉だけは知っている
3. 知らない

次のページにも記入してください

問 22 「緩和ケア」はいつから実施されるべきものと思っていますか。【〇はひとつだけ】

1. がんと診断されたときから
2. がんの治療が始まったときから
3. がんが治る見込みがなくなったときから
4. その他（ _____ ）
5. わからない

問 23 がん診療連携拠点病院等に設置されている「緩和ケア外来」（注参照）を知っていますか。
【〇はひとつだけ】

（注）緩和ケア外来：一定の要件を満たす医療機関として国や県が指定した「がん診療連携拠点病院」等には、通院中の患者さんが緩和ケアを受けられる「緩和ケア外来」が設置されている。県内では、奈良県立医科大学附属病院、奈良県総合医療センター、天理よろづ相談所病院、近畿大学医学部奈良病院、市立奈良病院、国保中央病院、済生会中和病院、大和高田市立病院、南奈良総合医療センターに設置。

1. 知っている
2. 知らない

問 24 **現在かかっている病院**で緩和ケアを受けた経験等についてお伺いします。

問 24-1 「**からだの苦痛**」について、（主治医、緩和ケアチーム、緩和ケア外来などで）緩和ケアを受けた経験はありますか。【〇はひとつだけ】

1. 経験がある _____ → 【問 24-2 へおすすみください】
2. 経験がない _____ → 【問 24-3 へおすすみください】
3. わからない/覚えていない _____ → 【問 24-3 へおすすみください】

問 24-2 **問 24-1 で「からだの苦痛」について、緩和ケアを受けた経験のある方にお伺いします。**
「からだの苦痛」に対する緩和ケアは、希望に応じてすぐに提供されましたか。
また、症状は改善しましたか。【それぞれ〇はひとつだけ】

	そう 思う	ややそう 思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
すぐに対応してくれた	5	4	3	2	1
症状が改善した	5	4	3	2	1

問 24-3 「**気持ちのつらさ**」について、（主治医、緩和ケアチーム、緩和ケア外来などで）緩和ケアを受けた経験はありますか。【〇はひとつだけ】

1. 経験がある _____ → 【問 24-4 へおすすみください】
2. 経験がない _____ → 【問 25 へおすすみください】
3. わからない/覚えていない _____

問 24-4 **問 24-3 で「気持ちのつらさ」について、緩和ケアを受けた経験のある方にお伺いします。**
「気持ちのつらさ」に対する緩和ケアは、希望に応じてすぐに提供されましたか。
また、症状は改善しましたか。【それぞれ〇はひとつだけ】

	そう 思う	ややそう 思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
すぐに対応してくれた	5	4	3	2	1
症状が改善した	5	4	3	2	1

裏面（次ページ）にも記入してください

問 25 あなたはこれまで受けた治療に納得していますか。【○はひとつだけ】

1. 納得している
2. やや納得している
3. どちらともいえない
4. あまり納得していない
5. 納得していない

地域連携について

問 26 病院から診療所・在宅医療（看護も含む）へ移った際、病院での情報（診療方針）が診療所・訪問看護ステーションに円滑に伝わったと思いますか。【○はひとつだけ】

1. そう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. 退院後、診療所・在宅医療は利用していない
7. わからない

問 27 がんの治療中や経過観察中に、病院のがんの専門医（または主治医）とかかりつけ医が二人で連携して患者さんを診療していく制度（「がん地域連携クリティカルパス（注参照）」または「私のカルテ」等）を知っていますか。【○はひとつだけ】

（注）がん地域連携クリティカルパス：がん診療連携拠点病院等のがんの専門医（または主治医）とかかりつけ医が二人で連携して、計画的に患者を診療していく制度。奈良県では、県統一版「私のカルテ」、院内独自で作成された「がん地域連携クリティカルパス」などのツールが利用されている。

1. 病院から説明を受け、この制度を利用している
2. 病院から説明を受けたが、この制度は利用していない
3. 病院からの説明はなかったが、この制度の存在は知っている
4. この制度の存在を知らない

今後の療養について

問 28 在宅で緩和ケアを受けられること（注参照）を知っていますか。【○はひとつだけ】

（注）在宅での緩和ケア：在宅医やかかりつけ医による訪問診療や往診により、在宅での緩和ケアを受けること。

1. 知っている
2. 知っているが、具体的な内容は知らない
3. 知らない

問 29 在宅での緩和ケアについて、どのようにお考えですか。【○はひとつだけ】

1. 在宅で緩和ケアを受けたいし、実現可能だと思う
2. 在宅で緩和ケアを受けたいが、困難な気がする
3. 希望しない
4. 経験した（現在受けている）
5. わからない

次のページにも記入してください

問 30 安心して自宅で療養するために必要なことは、何だと思えますか。【〇はいくつでも】

1. 病院スタッフ、かかりつけ医、訪問看護師等が連携してケアする体制
2. 在宅患者の体調が悪化した場合に緊急入院できる体制
3. 在宅患者の体調が悪化した場合にすぐ訪問したり対応してくれる在宅医や訪問看護師の存在
4. 在宅療養に関して必要な情報の入手や相談できる体制
5. 家族の不安（心のケア）に対して相談できる体制
6. 家族の介護負担を軽減するため、患者が短期入院できる体制
7. 訪問看護、訪問介護の利用対象の拡大
8. 車いすやベッドなどの福祉用具の充実
9. その他（ _____ ）
10. わからない

問 31 もし、がんが進行し、自宅や病院で療養中に、からだの苦痛や気持ちのつらさ等の症状の改善がみられない時、療養場所を選択することができるとすれば、どこで過ごしたいと思えますか。【〇はひとつだけ】

（注）緩和ケア病棟：緩和ケアを専門に提供する病棟。「病気を治す」ことを目的とした治療はしないが、からだの苦痛や気持ちのつらさを和らげるための治療は積極的に行う。

1. 今まで通った病院に入院したい（または、現在の病院に継続して入院したい）
2. 緩和ケア病棟（ホスピス）（注参照）に入院したい
3. 在宅医療を受けながら、自宅で療養したい
4. その他（ _____ ）
5. わからない

相談支援・情報提供について

問 32 がん医療に関する相談支援及び情報提供についてあてはまるものをお答えください。【〇はいくつでも】

1. からだや治療のことで心配になったときに、担当医以外にも相談できるところがある
2. からだや治療のことで心配になったときに、担当医にしか、相談できないと思っている
3. 誰に（どこに）相談すればよいかわからない
4. がんに関する情報を手に入れるための方法（インターネット、本等）を知っている
5. がんに関する情報をどうやって手に入れたらよいかわからない
6. その他（ _____ ）

問 33 あなたが知りたいがんに関する情報についてあてはまるものをお答えください。【それぞれ〇はひとつだけ】

内 容	そう 思う	ややそう 思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
がんの治療方法についての情報が不十分である	5	4	3	2	1
病院の診療体制や治療状況についての情報が不十分である	5	4	3	2	1
緩和ケアについての情報が不十分である	5	4	3	2	1
がん治療にかかる費用についての情報が不十分である	5	4	3	2	1
経済的支援や利用できる社会保障制度などの情報が不十分である	5	4	3	2	1
自宅での療養生活についての情報が不十分である	5	4	3	2	1
がんの病態や統計データ等の情報が不十分である	5	4	3	2	1

裏面（次ページ）にも記入してください

問 34 奈良県が、県内のがん情報を総合的に発信している「がんネットなら」（注参照）を利用したことがありますか。【○はひとつだけ】

（注）がんネットなら：インターネットを利用して、奈良県にお住まいのがん患者さんやご家族の皆さんが療養生活を送る際に役立つ情報や、県内で開催されるがんに関するイベント・研修情報など幅広く発信している。

1. 知っており、利用したことがある
2. 知っているが、利用していない
3. 知らない

問 35 がん診療連携拠点病院等内に設置されている「がん相談支援センター」（注参照）を利用したことがありますか。【○はひとつだけ】

（注）がん相談支援センター：がん診療連携拠点病院等には、がんに関する相談や情報提供を行う相談窓口として「がん相談支援センター」が設置されており、誰でも無料でがんに関する相談・情報提供を受けられる。県内では、奈良県立医科大学附属病院、奈良県総合医療センター、天理よろづ相談所病院、近畿大学医学部奈良病院、市立奈良病院、国保中央病院、済生会中和病院、大和高田市立病院、南奈良総合医療センターに設置している。

1. 利用したことがある
2. 院内のどこにあるかも含め知っているが、利用したことがない
3. あることは知っているが、院内のどこにあるかも知らず、利用したことがない
4. 知らない

問 36 「患者サロン」（がん患者やその家族など、同じ立場の人が、がんのことを含めて気軽に語り合う交流の場）があることを知っていますか。【○はひとつだけ】

1. 知っている → 【問 37 へおすすみください】
2. 聞いたことはあるが、どのような活動をしているのか知らない → 【問 38 へおすすみください】
3. 知らない

問 37 問 36 で「1. 知っている」と回答された方にお伺いします。
患者サロンについて、どこで知りましたか。【○はいくつでも】

1. 病院の医師、看護師等スタッフからの説明
2. 病院からの配布物（院内放送等も含む）
3. 行政機関が発行したチラシ
4. 知人や家族から聞いた
5. テレビ、新聞、ホームページ等
6. 活動しているところを見た
7. その他（）

問 38 がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの支援によって現在は軽減されたと思いますか。【○はひとつだけ】

1. そう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない

治療と就労について

問 39 現在の日本は、がん治療を受けながら、働きつづけられる環境だと思いますか。【○はひとつだけ】

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

次のページにも記入してください

問 40 がんと最初に診断された時の、患者さんご本人の就労状況について教えてください。

【○はひとつだけ】

1. 正規の職員・従業員 _____
 2. パート・アルバイト（学生を除く） _____
 3. 派遣社員・契約社員・嘱託 _____
 4. 自営業・家族従業員 _____
 5. 家事専業・家事手伝い _____
 6. 無職 _____
 7. 学生 _____
 8. その他（ _____ ） _____
- 【問 41 へおすすみください】
- 【問 43 へおすすみください】
- 【問 46 へおすすみください】

問 41 問 40 で 1, 2, 3 と回答された方にお伺いします。

がんと診断され、検査や治療が進む中、仕事の継続に対する事業主の理解・支援は得られましたか。

【○はひとつだけ】

1. 十分得られた _____
 2. ある程度得られた _____
 3. 得られなかった _____
 4. 理解・支援は必要なかった _____
 5. その他（ _____ ） _____
- 【問 42 へおすすみください】
- 【問 43 へおすすみください】

問 42 問 41 で 1, 2 と回答された方にお伺いします。

仕事の継続に対して、事業主からどのような支援を受けましたか。【○はいくつでも】

1. 年次有給休暇の時間単位での取得
2. 短時間勤務への変更
3. フレックス勤務への変更
4. 在宅勤務への変更
5. 試し出勤制度（リハビリ勤務など）
6. 体調を考慮した配置転換
7. 職場復帰支援へのアドバイス（産業医等からの助言指導）
8. 職場復帰前の面談（意向確認）
9. 退職前の部署・ポジションへの復帰
10. 退職前の賃金補償
11. 体調不良時に利用できる休憩場所の確保
12. その他（ _____ ）

問 43 問 40 で 1, 2, 3, 4 と回答された方にお伺いします。

がんで初めて治療・療養した時、一定期間（連続して3か月以上）仕事を休みましたか。また、その後復職・復帰しましたか。【○はひとつだけ】

1. 休まなかった
2. 現在まで継続して休んでいる
3. 一定期間休み、その後、復職・復帰した
4. 一定期間休み、その後、復職・復帰せずに退職・廃業した
5. 一定期間休みをとることなく、退職・廃業した
6. その他（ _____ ）

裏面（次ページ）にも記入してください

問 44 問 40 で 1, 2, 3, 4 と回答された方にお伺いします。

がん治療・療養のための退職・廃業の有無と、現在の仕事の状況について、教えてください。

【○はひとつだけ】

1. 退職・廃業をしたことはない（休職・休業中を除く）
2. 退職・廃業をしたことがあるが、現在は再就職・復業・開業している
3. 退職・廃業をした。希望はあるが、現在は再就職・復業・開業していない
4. 退職・廃業をした。特に希望はないため、現在は再就職・復業・開業していない
5. その他（ _____ ）

問 45 問 40 で 1, 2, 3, 4 と回答された方にお伺いします。

がんの治療と仕事を継続する上で、どのような対応・制度が必要だと思えますか。

【○はいくつでも】

1. 年次有給休暇の時間単位での取得
2. 短時間勤務への変更
3. フレックス勤務への変更
4. 在宅勤務への変更
5. 試し出勤制度（リハビリ勤務など）
6. 体調を考慮した配置転換
7. 職場復帰支援へのアドバイス制度（産業医等からの助言指導）
8. 職場復帰前の面談（意向確認）
9. 休職前の部署・ポジションへの復帰補償
10. 休職前の賃金補償
11. 体調不良時に利用できる休憩場所の確保
12. 相談窓口の設置
13. その他（ _____ ）
14. 必要ない
15. わからない

問 46 生活上の困難（経済的なこと、就労のことなど）に関して情報提供や相談支援を受ける場合、どのような点について充実を望みますか。【○はいくつでも】

1. 医療機関における相談支援体制の充実
2. 職場における相談支援体制の充実
3. 行政機関（労働局や県など）による相談支援体制の充実
4. 行政機関が発信する情報提供サイトの充実
5. 行政機関が発行する情報冊子の充実
6. その他（ _____ ）
7. 特に、充実は望まない
8. わからない

問 47 県内のがん診療連携拠点病院のがん相談支援センターで実施している、がん患者を対象とした社会保険労務士による就労相談（注参照）を知っていますか。【○はひとつだけ】

（注）がん相談支援センターにおける就労相談：がん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談支援センター」では、がんの治療と就労の両支援に向けた取組として、社会保険労務士による就労相談窓口（予約制）を設置しており、無料で相談を受けることができる。県内では、奈良県立医科大学附属病院、奈良県総合医療センター、天理よろづ相談所病院、近畿大学医学部奈良病院、市立奈良病院に設置している。

1. 知っている
2. 知らない

次のページにも記入してください

問 48 奈良県立医科大学附属病院のがん相談支援センターがハローワークと連携して実施している、がん患者等の長期療養者を対象とした就職相談（注参照）を知っていますか。【○はひとつだけ】

（注）奈良県立医科大学附属病院における就職相談：奈良県立医科大学附属病院では、ハローワーク大和高田と連携し、ハローワークから就職支援ナビゲーターを定期的に病院へ派遣し、がん患者等の長期療養者（糖尿病や肝炎等）に対する就職相談窓口（予約制）を設置しており、無料で相談を受けることができる。

1. 知っている
2. 知らない

がん登録について

問 49 あなたは、「がん登録」（注参照）について知っていましたか。【○はひとつだけ】

（注）がん登録：全国がん登録：今後のがん検診やがん医療の評価に役立てるため、がん患者ひとりひとりの診断データや、その後の経過、生存状況について収集することを「がん登録」という。これまで、各都道府県単位で「地域がん登録」を実施していたが、すべてのがん患者が登録されていないなどの課題があったため、平成 28 年から全国すべての病院等からがん患者の情報を正確に登録する「全国がん登録」が始まった。

1. よく知っている
2. 言葉だけは知っている
3. 知らない

問 50 がん登録によって、がんに関する正確な統計が整備されると、様々なメリットが期待できます。あなたは何に期待しますか。【○はいくつでも】

1. 国が、正確なデータに基づき、がんの早期発見に向けた対策を行えるようになること
2. 大学など学術機関や民間企業の研究者が研究に利用し、がんの予防法や治療法の開発に役立てること
3. 一般の人が日本のがんの状況について情報を得ることができるようになること
4. 国が、正確なデータに基づき、がんの医療提供体制を評価・検討できること
5. 都道府県が地域特有のがんの事情に応じた対策を行えること
6. その他（_____）
7. わからない

全般的なことについて

問 51 がん対策について、奈良県としてどういったことに力を入れてほしいと思いますか。【○はいくつでも】

1. がん予防（たばこ対策などの生活習慣病対策も含む）
2. がんの早期発見（がん検診）
3. がんに関する専門的医療従事者の育成
4. がん医療に関わる医療機関の整備（拠点病院の充実など）
5. がんに関する情報の提供
6. がんに関する相談やその支援
7. 緩和ケア
8. 在宅医療・在宅療養体制の充実
9. がん登録
10. がんによって就労が困難になった際の相談・支援体制の整備
11. 子どもに対する、がんに関する教育
12. その他（_____）
13. 特にない
14. わからない

裏面（次ページ）にも記入してください

問 52 療養生活を送る中で、よかったと感じたこと、また、不満や疑問に感じたことがあれば、自由にご記入ください。

○よかったことや不満、疑問に感じたこと

問 53 医療機関や行政に対し、がん医療に関して何かご意見があれば、自由にご記入ください。

○医療機関に対して

○行政に対して

最後に、患者さんご本人のことについて

問 54 このアンケートの記入者はどなたですか。【○はひとつだけ】

1. 患者さんご本人が記入 2. ご家族の方などが協力して記入

問 55 患者さんご本人の現在の年齢は、何歳ですか。

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. ~14 歳 | 6. 35~39 歳 | 11. 60~64 歳 |
| 2. 15~19 歳 | 7. 40~44 歳 | 12. 65~69 歳 |
| 3. 20~24 歳 | 8. 45~49 歳 | 13. 70~74 歳 |
| 4. 25~29 歳 | 9. 50~54 歳 | 14. 75 歳以上 |
| 5. 30~34 歳 | 10. 55~59 歳 | |

問 56 患者さんご本人の性別を教えてください。【○はひとつだけ】

1. 男 2. 女

問 57 患者さんご本人が現在お住まいの市町村はどちらですか。

(_____) 都・道・府・県 (_____) 市・町・村

調査にご協力いただきありがとうございました。
返信用封筒に入れて密封の上、切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。
※切：平成29年7月14日（金）【当日消印有効】